

## 第172回教育研究評議会議事要録

日 時 令和元年9月9日（月）14時00分から15時25分まで

場 所 本部棟5階 大会議室

陪 席 千家監事

欠席者 上園評議員

### 議 題1. 学生の懲戒について

荒瀬理事・副学長から概要が説明された後、総合理工学部長から学生の懲戒について説明があった。

松崎評議員から、処分決定に至るまでの学生に対する教育的配慮の考え方について確認があり、原案どおり議決された。

### 議 題2. 島根大学学術研究院規則の一部改正について

藤田理事・副学長から島根大学学術研究院規則の一部改正について説明があった。

出口副学長から、ハラスメント対策室への特任教員の配置理由と勤務態様などについて質問があり、藤田理事・副学長から、申立内容の聞き取り調査や必要な対応の協議など特定の業務に従事することを目的に、週1回の勤務態様で配置されるとの回答があり、原案どおり議決された。

### 議 題3. 総合型選抜「へるん入試」について

武田副学長から総合型選抜「へるん入試」について、第165回教育研究評議会で議決し現在公表している募集定員などの入試概要に加えて、今後公表する入試実施時期や試験内容などの詳細に関して説明があった。

肥後副学長から、へるん入試について、全学的なアドミッションポリシーの他に、各学部にもアドミッションポリシーが存在するので明記すべきではないかとの質問があり、武田副学長から、今回提出した資料には掲載していないが各学部のアドミッションポリシーは今後作成する募集要項には明記していくとの回答があった。

千家監事から、へるん入試の評価方法の記載表現について意見があり、今後パンフレット等を作成する際にはより分かりやすい表現を検討することとし、原案どおり議決された。

## 報告事項

学長から、報告事項については、「会議の効率的な開催について（申し合わせ）」に基づき特に説明が必要な事項について報告する旨の説明があり、以下について報告があった。

### 報告事項 1

「大学連携 I R コンソーシアムへの参画について」は吉田理事から報告があった。

### 報告事項 2

「令和 2 年度概算要求の概要について」は吉田理事から報告があった。

### 報告事項 5

「令和元年度国立大学法人運営費交付金の重点支援の枠組みによる評価結果及び成果指標に基づく評価結果の公表について」は吉田理事から報告があった。

### 報告事項 6

学長から次期医学部長について、令和元年 9 月 30 日に任期満了で退任する並河医学部長の後任として、医学部医学科小児科学講座の鬼形和道教授を部局長選考規則第七条に基づき、8 月 30 日に次期医学部長に選考したとの報告があった。

その他連絡事項として学長から、11 月中旬から始まる国立大学改革方針に係る文部科学省と国立大学との徹底対話について説明があった。また、学長から各学部長へ、関係資料の作成依頼及び執行部との面談の予定が周知された。最後に 9 月末をもって退任する並河医学部長から挨拶があった。